



道農連 2018年6月の月間活動ピックアップ

2018年(平成30年)7月4日発行(第64号)

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

第3回執行委員会・第1回真の農政改革実現対策委員会合同会議を開催

道農連は6月29日、第3回執行委員会・真の農政改革実現対策委員会合同会議を開き、H31年度予算概算要求に向けて、基本農政対策政策提言の組織討議案を示すとともに、H31年度の農業関連税制対策等について要請項目の組織討議案を提示した。なお、提言及び要請項目は次回執行委員会で決定する。中央対策行動は税制改正で8月7日から、基本農政で8月8日から行うことを決定した。

業態別対策では、政策提言を最終決定し、畑作・野菜で7月11日から、酪農・畜産で7月12日から、米・水田で7月18日から中央対策行動を実施する。

道独自の種子条例制定を知事らへ要請

道農連は6月5日、主要農作物種子法が本年4月1日に廃止されたことを受けて、引き続き公的機関による種子の生産・普及が行われるよう、北海道独自の種子条例の制定を求めて道議会各党派や道知事(農政部長対応)に要請した。なお、道農連では各地区・市町村組織を通じ、各市町村議会から道条例制定を求める意見書を採択するための取組みを行っている。

各対策委員会を開催

道農連は、畑作・野菜対策委員会(6/6)、米・水田農業対策委員会(6/12)、酪農・畜産対策委員会(6/13)、を開催し、7月上旬から行う中央対策行動に向けての組織討議案を決定した。

なお、委員会終了後には、畑作・野菜対策でホクレン麦類課、米・水田農業対策でホクレン米穀部との意見交換を実施した。

アジア・アフリカ支援米田植祭を開催

道農連や連合北海道などで構成する食・みどり・水を守る道民の会(会長:高倉司)は6月3日、「アジア・アフリカ支援米・第5回田植え祭り」を由仁町の境田農場で開催した。今回作付けされた支援米はマリ共和国に送られる予定。

自家増殖について農水省と意見交換を実施

道農連の大久保副委員長らは6月6日、自家増殖の原則禁止する方向にあるとの報道を受け、農水省食料産業局知的財産課との意見交換を実施した。

意見交換で大久保副委員長は、自家増殖が原則禁止されることにより農業経営に影響を及ぼすことから、報道された内容の真意を質した。

6月の活動記録(上記以外)

- 1日 ロバスト国際農林水産工学キックオフフォーラム
- 6日 TPP プラスを許さない! 全国共同行動
- 9日 北海道たねの会原案検討会議
- 12日 H30年度第1回地域情報交換会
食・みどり・水を守る道民の会学習会
- 13日 てん菜協会現地圃場調査(～14日)
- 15日 北海道たねの会設立総会
- 18日 道農業青色申告会事務局会議
- 20日 第1回組織財政委員会
- 25日 北見地区農連研修会来局
- 26日 第2回てん菜・てん菜合理化検討委員会
食料・農業・農村白書説明会
- 27日 北海道地域政策調査会学習会
- 28日 三役会議

7月の活動予定

- 2日 北海道たねの会・道条例プロジェクトチーム会議
- 3日 合成洗剤追放北海道連絡会第2回運営委員会
- 8日 北海道たねの会キックオフイベント
- 10日 道農業再生協議会定期総会
- 11日 畑作・野菜対策中央行動(～12日)
- 12日 酪農・畜産対策中央行動(～13日)
- 18日 米・水田対策中央行動(～19日)
- 20日 道「農」ネットワーク定期総会・研修会(～21日)
- 24日 道農連女性書記の会幹事会
- 30日 第4回(移動)執行委員会(～31日)
- 31日 道てん菜協会第49回臨時総会

◎詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください

お申込み・お問い合わせは道農連事務局(TEL:011-241-5416)